



藤のかげはし

F.I.A NEWS

藤岡市国際交流協会会報

Fujioka International Association

September 2019



総 会



国際交流パーティー



外国物産の展示即売会



日本語教室日本文化研修

本協会は、総務・文化交流・市民交流・ボランティアの4部会で構成されています。今年度の主な事業内容は2～3ページにご紹介します。大勢の皆様のご参加をお待ちしております。



私たちと一緒に活動してくれる会員・ボランティアを募集しています。「外国人と友だちになりたい」「外国人の日本語学習を支援したい」「異文化にふれたい」など、国際交流活動に関心のある個人や、お店、会社など企業会員も募集しています。

年会費 ・個人会員 2,000円 ・法人・団体会員 10,000円

藤岡市国際交流協会事務局（藤岡市役所地域づくり課）
〒375-8601 群馬県藤岡市中栗須327
TEL 0274-40-2428（直通） FAX 0274-24-3252
URL = http://www.city.fujioka.gunma.jp/kakuka/f_jiti/fia_top.html
e-mail = fia@city.fujioka.gunma.jp

発行日：2019.9.10
発行者：藤岡市国際交流協会
編集：藤岡市国際交流協会総務部会

各部会の活動紹介・お知らせ

総務部会

General Affairs

✓「藤のかけはし」発行(年2回)



✓藤岡国際交流まつり

各部会それぞれのブースでは異文化体験や外国料理の試食を、ステージではダンスの披露等を予定しております。

期日時間：10月20日(日)午前11時～午後2時
会場：ららん藤岡

✓会員募集



✓国際交流啓発作品コンクール

市内在住の小中学生及び一般の方を対象に、国際交流啓発作品(絵・ポスター、標語、写真)を募集し、全応募作品を展示いたしますので、ぜひご覧ください。

作品展示

期日時間：10月19日(土) 午前10時～午後4時
20日(日) 午前10時～午後2時

会場：ららん藤岡花の交流館

表彰式：10月20日(日)午前10時～11時

文化交流部会

Cultural Exchange



✓語学講座

多くの方に外国語の学習を通して国際交流に対する理解を深めていただくため、ALTや市民の方を講師にお迎えして開催しています。本年度は3ヶ月講座(英会話)を3回、6ヶ月講座(フランス語)を2回開講します(詳細は市広報に掲載します)。語学だけではなく、文化や習慣を楽しく学ぶことができます。

✓在住外国人との交流事業

・外国料理教室 (年2回開催予定)

藤岡市に住む外国人の方が講師となり、各国の伝統料理や家庭料理を学びます。異国の料理を作り味わい、食を通じてその国の文化を体験します。



・国際交流パーティー

毎年12月に、多くの市民と外国の方々に参加をいただいて、交流パーティーを開催しています。今年は、12月7日(土)を予定しています。色とりどりの民族衣装、祖国ご自慢の歌やダンスといったステージなど、歳末の交流の場として大変な盛り上がりを見せています。



✓ 外国物産の展示即売会

今年も鬼石まつり、藤岡まつり、ふじおかフェスタでは友好都市、中国江陰市のほか、アジアの物産を展示紹介し、手ごろな価格でご提供します。



✓ 市民海外（中国江陰市及び周辺都市）訪問団派遣

国際交流事業の一環として友好都市である中国江陰市とその周辺都市へ訪問団の派遣を計画しています。

今年11月8日（金）～12日（火）に、北京と上海を予定しています。

江陰市主催の歓迎レセプションに参加し、中国の文化に触れ世界を知ること、自身が暮らす日本・藤岡市の魅力や足りないものを知る機会となると思います。

参加者からは、訪問団に参加してよかったという声をたくさんいただいています。皆さんもぜひ一緒に行ってみませんか。



ボランティア部会

✓ 外国人のための日本語教室

藤岡市内在住の外国人や働く外国人に日本語学習や日本の文化に触れる機会を作り交流を深めています。

・日本語教室

市内の外国人を対象に、毎週金曜日の夜7時から総合学習センターで日本語教室を開講しています。指導は個別に行っており、講師スタッフが受講生の進捗や興味を考慮して丁寧に指導を行っています。



・日本文化研修

5月26日（日）に日本文化研修バス旅行で長野県諏訪市（海野宿、高島城、SUWAガラスの里美術館、諏訪大社上社本宮）に行ってきました。



スタッフ・生徒共に、日本の風情ある街並みや美しい城の構造を歩いて見て楽しみました。

・スポーツ教室

市内の外国人を対象に、月2回土曜日の夜7時から総合学習センター体育館でフットサルなどの軽スポーツで汗を流しています。また、市の綱引き大会等にも参加し、市民との交流を行っています。



参加者の一言

◆Hさん 中国

5月26日に藤岡市国際交流協会日本語教室のバス研修で長野県諏訪市方面へ行って来ました。一番印象に残っているのはSUWAガラスの里美術館でした。眺めの良いレストランで異国籍の人たちと食事をしながら、交流も出来ました。その後、世界各国の有名なガラス作家工芸品を見て、日本最大級のガラスショップで買い物をして、楽しい一日になりました。またこのようなチャンスがありましたら、ぜひ参加したいと思います。

藤岡リジャイナ市フレンドシップ協定の締結 そして 新たなつながりに向けて

Think Globally, Act Locally ～国際的な視野で物事を考え、行動は足元から～

山口 あきら

2019年8月3日(土) 現地時間午後2時。

カナダ国リジャイナ市内の歴史あるホテルHotel Saskatchewanに、両市の市長ならびに関係者各位が集いました。朝からどんより曇り空が広がり、時折小雨が降っていた空はスッキリと晴れ渡り、サスカチュワン州が誇る大平原に広がる青空の元、【藤岡市-リジャイナ市フレンドシップ協定】が締結いたしました。

藤岡市-リジャイナ市フレンドシップ協定は、1991年から続いている藤岡-リジャイナ中学生交換プログラム(Regina Fujioka Student Exchange Program: RFSEP)のつながりが大きなきっかけとなったと伺っています。このRFSEP創始者であるMr. Toshi Shinmuraさんは、自らのカナダ移住経験と重ね合わせて、「子どもたちには自分で様々なことを体験して、自らの発見を通じて世界を知って欲しい」と、取組みをはじめのきっかけをお話くださいました。各方面に働きかけて始まったこの取組みは、紆余曲折あり実施までに2年もの年月を要したと、その当時の苦労話を笑顔で話すShinmura氏。フレンドシップ協定へとつながり、そして更にその先の新しいつながりへと発展してゆく「未来への無限の可能性」を共に喜びました。

そもそも、Shinmura氏とのご縁は、山口県の大学に在籍していた頃に、初めてリジャイナ大学へ語学留学したことに始まります。サスカチュワン州の人々の人柄や美しい自然、そして広大な青空に魅了され、大学付属の語学学校、リジャイナ大学大学院、そしてサスカチュワン州政府公務員として働くなど、私は青春時代(10年弱)をカナダ国リジャイナ市で過ごしました。その後、ASEAN諸国での水資源開発・防災業務に携わるなど海外生活を続けている中で、ひょんなきっかけで、藤岡市で米麦大豆を有機栽培している未来の夫と出逢い&結婚、2015年に藤岡へ移住しました。私の第2の故郷「カナダ国リジャイナ市」とこれから故郷となる藤岡市が、随分と前からご縁が繋がっていることを知ったのは、藤岡に居を構えてからでした。その時の感激は、言葉では言い表せないほど。思い出すだけでも鳥肌が立ちます。そして、今回の「フレンドシップ協定締結」。たくさんのご縁が繋がり、藤岡の市民としてこの協定が締結した場に参列させて頂けたことに運命を感じるとともに、新たな使命を頂いた思いです。

藤岡-リジャイナの交流活動が末永く継続することで、両市市民の国際感覚が更に深まり広がってゆきます。「Think Globally, Act Locally ～国際的な視野で物事を考え、行動は足元から～」そんな視野を持った若い市民が育ち、世界中に羽ばたいてゆく。様々な経験を得る中で、ふと自らのルーツ「故郷・藤岡」を思い出すときがきっと来る。その時に、「いつかは戻りたい。世界で得た経験や自らの能力・強みを存分に発揮できる地元で、地域社会の未来を担ってゆきたい」そんな思いと共に暮らす「故郷・藤岡」は、一体どのような街なのだろう?そんな地域社会を繋いでゆくために、私たちの世代ができる事はなんだろうか?と、一人では抱えきれない問いに、自問自答しています。

でも、考えているだけでは堂々巡りですよね。まずは、世界的視野を持って(Think Globally)、実行(Act Locally)あるのみ。国際交流を願う皆さまと共に様々なフレンドシップ関連の活動に参画することで、藤岡-リジャイナの明るい未来と無限の可能性を、次世代へと繋いでゆきたいと願っています。今後とも、どうぞよろしく願いいたします!



RFSEP創始者
Shinmuraご夫妻と共に



フレンドシップ協定を通じて、藤岡の農業とリジャイナの農業がつながり、ともに「麦」を栽培する農家仲間として様々な情報交換などが進むと素敵ですね。規模は違えども、農家の直面する課題は万国共通です。